



光合成細菌が1億個 /cc

# ブラドミン®PSB 20ℓ・1,000ℓ



ブラドミン®PSBは(株)松本微生物研究所の協力により、活性の高い光合成細菌(Rhodobacter capsulatus)と色素産生菌をはじめ各種の栄養成分を配合して製造しています。土壌に灌注することにより、土壌中の栄養成分を分解し作物の品質向上・増収効果を示します。

## 特徴

- 水稻根圏の有害物質を除去し根を活性化します。
- 菌体成分(核酸・アミノ酸)が栄養成分を補充します。
- 着色促進: 光合成細菌体中の赤色色素が植物の根から吸収され果実や花の色がよくなります。
- 糖度増加: 核酸・アミノ酸代謝が促進され糖度が上昇します。またビタミンB1・ビタミンC含量も増加します。
- 根腐れ防止: 光合成細菌体中の諸成分(核酸・アミノ酸・ビタミン類・その他の微量要素など)が根の活力を高めます。

## 施肥量

対象	施肥量	施用時期	施用方法
▶ 水 稲	1回に2ℓ/10aの苗分	育苗時	原液をそのまま又は適当に希釈して育苗箱の上から散布してください。
	1回に4ℓ/10a	代かき時	
	1回に4ℓ/10a	出穂30~40日前	
	1回に5~10ℓ/10a	ガスわきの激しい時	
▶ レンコン	1回に5ℓ/10a	代かき時のガスわきの激しい時	200~300倍以上に希釈して灌水
▶ 果 菜 類	1回に3~5ℓ/10a	果実の肥大期より10~14日毎に1回	
▶ 花 井		開花の1ヶ月前より2週間毎に1回	
▶ 果 樹		収穫の2ヶ月前と1ヶ月前に	原液~30倍に希釈して散布
▶ 畜 舎	10cc/m <sup>2</sup>	畜舎にまんべんなく1週間毎に1回	
▶ 堆 肥	100cc/m <sup>2</sup>	切り返し時	原液~30倍にて散布の後、土壌混和
▶ ハ ウ ス	3~5ℓ/10a	施肥後	

### [注意]

- ※ 使用する場合、菌体が沈殿したり、容器の壁面に付着している場合もありますが効果には影響ありません。水中ポンプや長い棒などでよく攪拌して均一にしてから側面下方のバルブより必要量を抜き取ってください。
- ※ 生菌ですので入手後なるべく早く(3~6ヶ月以内) 使い切ってください。
- ※ 保管する場合、シルバーシート等で遮光し、風通しのよい涼しい場所に静置してください。直射日光が当たりますと容器内で増殖が進みすぎ、保存性が低下します。

## 資材証明書及び法的表記

地力増進法における区分		土壌改良資材
保証票又は表示		—
資材の種類		微生物資材
保証成分		—
原材料		—



内 容 量	20ℓ・1,000ℓ
形 状	液状
梱包方法	キューブ缶(20ℓ) ポリ容器タンク(1,000ℓ)
発 売 元	イノチオプラントケア株式会社

## 使用原料

光合成細菌群

## 分析例

▶ pH 7.9